

平成27年度

沖縄市の 市税の使いみち

うんじゅなーが納めてーる

「じえいきん！」

かんなとーいびーん！



沖縄市エイサーキャラクター
エイ坊



沖 縄 市

◆ はじめに

I 市税の収入について

- | | | |
|-----------|-------|---------------------|
| 1 市税の徴収状況 | | 1 ^ハ -ジ |
| 2 市税の推移 | | 2~3 ^ハ -ジ |

II 市税のつかいみち（目的別歳出決算Ver.）

- | | | |
|----------------|-------|-------------------|
| 1 目的別歳出決算内訳 | | 4 ^ハ -ジ |
| 2 市税の支出先 | | 5 ^ハ -ジ |
| 3 目的別歳出決算財源の内訳 | | 6 ^ハ -ジ |

III 市税のつかいみち（性質別歳出決算Ver.）

- | | | |
|---------------|-------|--------------------|
| 1 性質別歳出決算内訳 | | 7 ^ハ -ジ |
| 2 人件費 支出詳細 | | 8 ^ハ -ジ |
| 3 扶助費 支出詳細 | | 9 ^ハ -ジ |
| 4 普通建設事業 支出詳細 | | 10 ^ハ -ジ |
| 5 物件費 支出詳細 | | 11 ^ハ -ジ |
| 6 補助費 支出詳細 | | 12 ^ハ -ジ |
| 7 繰出金 支出詳細 | | 12 ^ハ -ジ |
| 8 公債費 支出詳細 | | 13 ^ハ -ジ |
| 9 積立金 支出詳細 | | 14 ^ハ -ジ |

IV 特集～沖縄振興特別推進市町村交付金について～

- | | | |
|---------------|-------|--------------------|
| 1 観光の振興 | | 15 ^ハ -ジ |
| 2 こどものまち推進 | | 16 ^ハ -ジ |
| 3 安全・安心なまちづくり | | 16 ^ハ -ジ |
| 4 産業の振興 | | 17 ^ハ -ジ |
| 5 その他の特殊事情 | | 17 ^ハ -ジ |

V データ編

- | | | |
|-----------------------|-------|--------------------|
| 1 平成27年度決算データ一覧 | | 18 ^ハ -ジ |
| 2 一般会計歳入 10年間の推移 | | 19 ^ハ -ジ |
| 3 一般会計歳出（目的別） 10年間の推移 | ... | 20 ^ハ -ジ |
| 4 一般会計歳出（性質別） 10年間の推移 | ... | 21 ^ハ -ジ |

◆ はじめに ◆

みなさまが安全・安心に暮らしていくためには、医療・介護などの社会保障や学校教育、ごみの収集や道路・公園の整備など、国や県、市町村が行う公的サービスが欠かせません。

それらの公的サービスの運営には多大な費用がかかりますが、みなさまにはその費用を税金という形で負担していただいております。

その中でも『市税』は、市民のみなさまから直接市に納めていただいている税金であり、市民一人ひとりの生活を支える大変重要な財源であると言えます。

そのような事から『市税』については、市全体でその中身を理解し、市民のみなさまには正しく納税していただき、市役所は適切に使っていくことがとても大切です。

本冊子は、平成27年度の決算に基づき、市民の皆さまから納めていただいた市税について、その収入と支出の中身を説明する資料として作成しております。

市民のみなさまには、本冊子をご覧ください、正しい納税と、沖縄市が行うまちづくりへのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



沖縄市エイサーキャラクター
さーちゃん

ゆたしく
うにげえー
さびら ♪

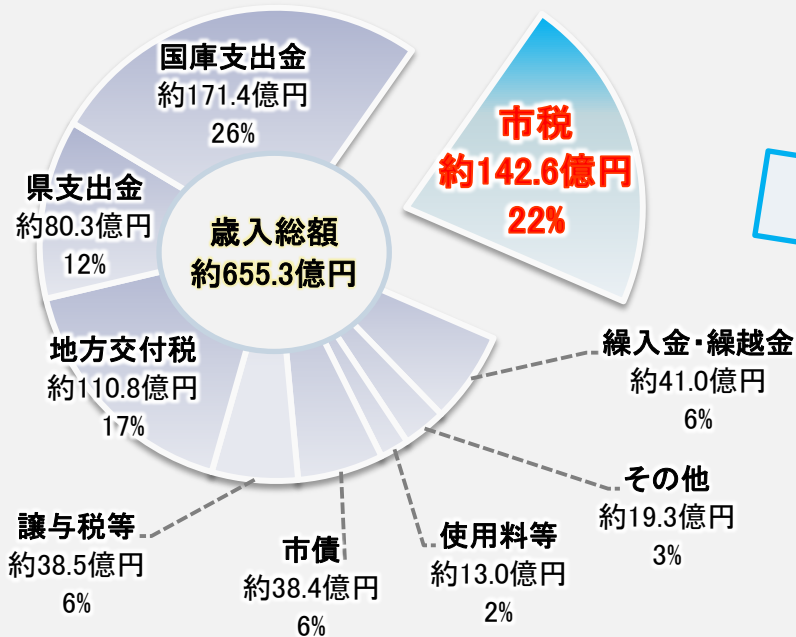
I 市税の収入について



平成27年度の沖縄市の収入が**約655.3億円**でした。
 そのうち、市民のみなさまに納めていただいた市税の決算額は**約142.6億円**でした。これを市民一人あたり*1にすると、**約101,286円**納めていただいたことになります。

*1 人口は平成28年4月1日時点の人口(140,816人)を基準にしています。

平成27年度一般会計歳入決算内訳



市税の内訳は？

◆個人市民税

市内にお住まいの方に所得に応じて納めていただきました。

◆法人市民税

市内の会社(法人)の業種や規模に応じて納めていただきました。

◆固定資産税

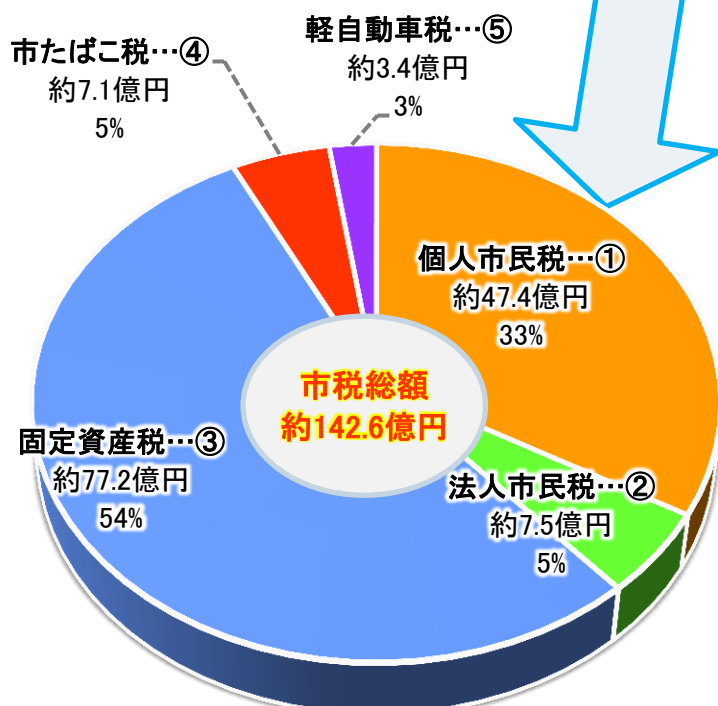
土地や家、マンションなどを持っている方に納めていただきました。

◆市たばこ税

卸業者が沖縄市のたばこ小売業者に売った際にかかる税です。

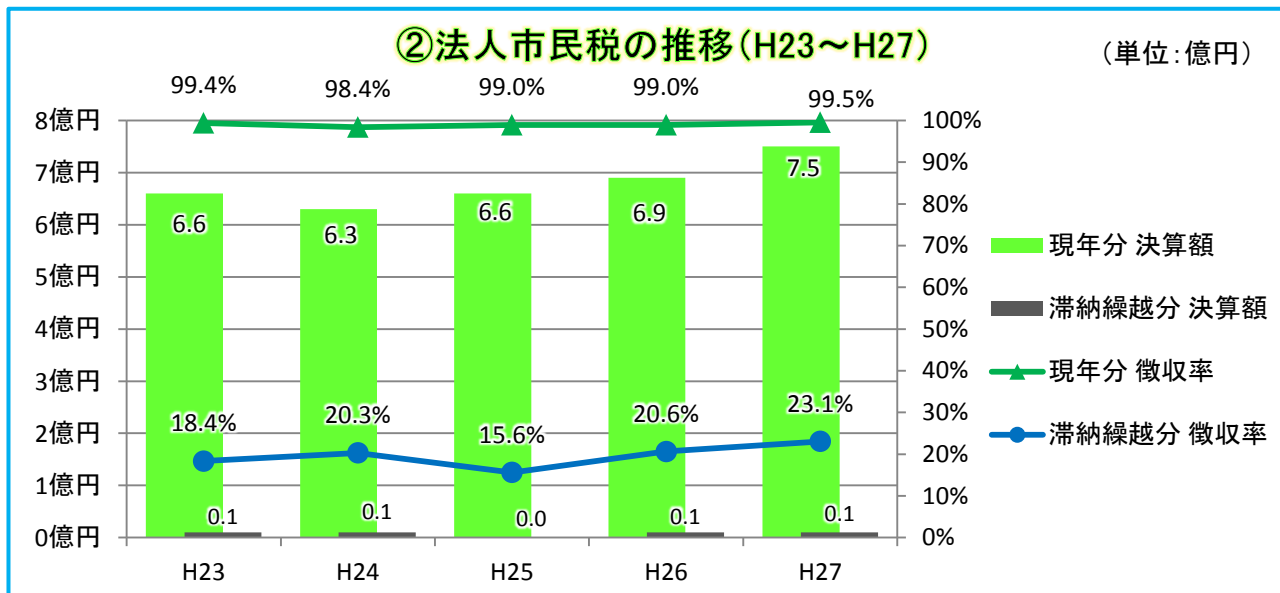
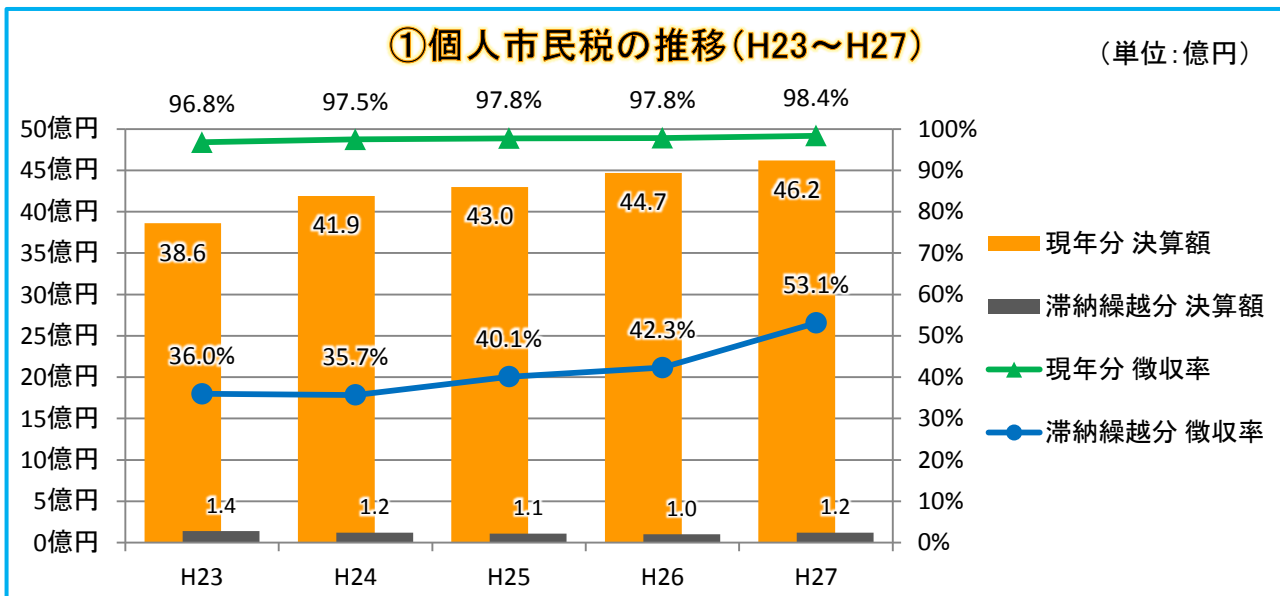
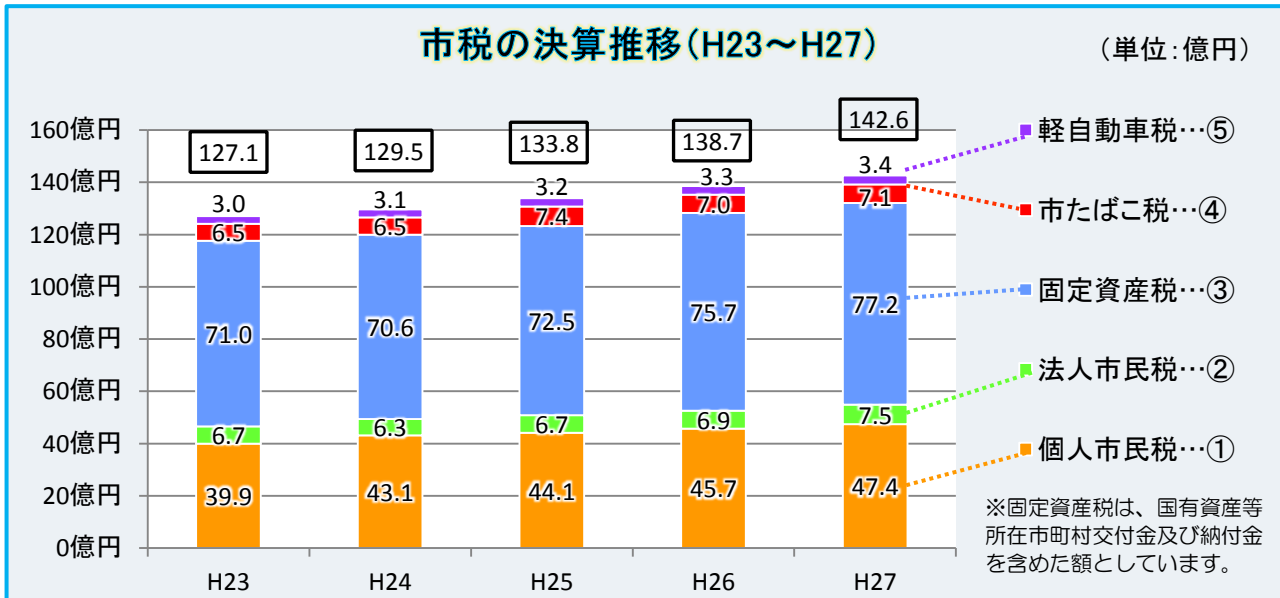
◆軽自動車税

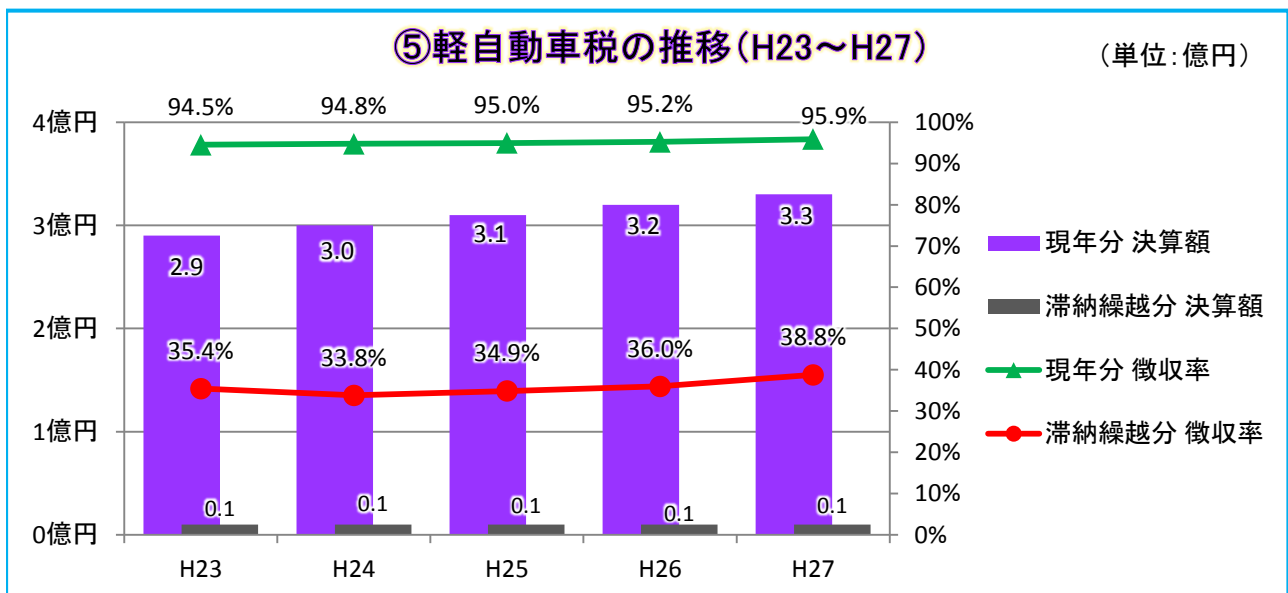
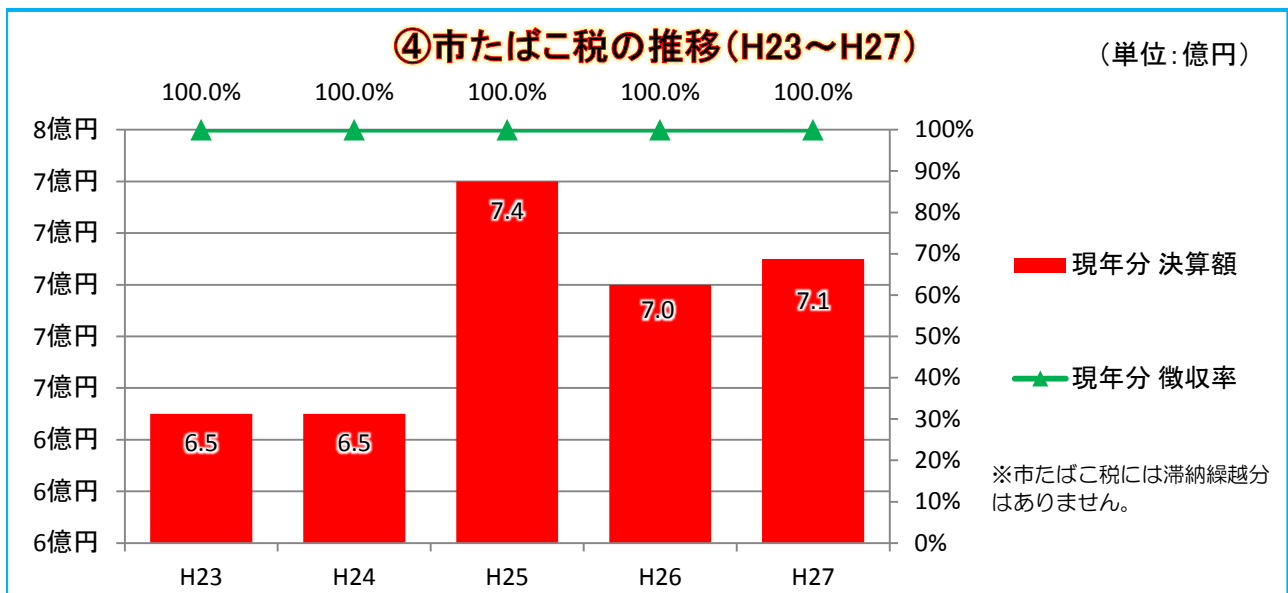
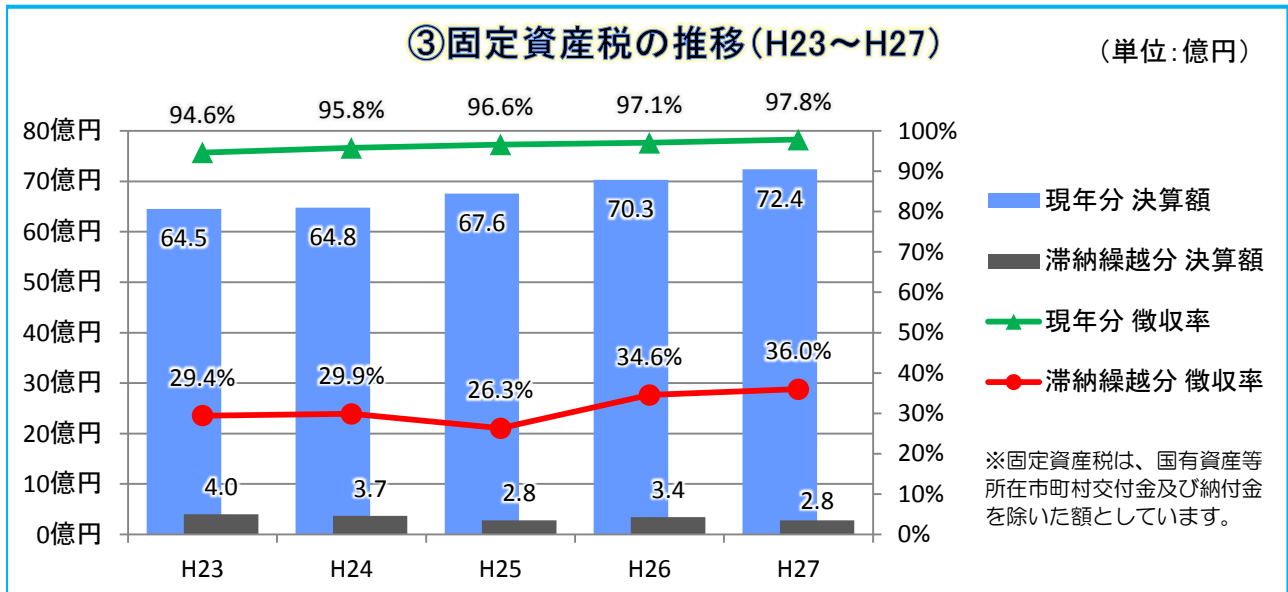
軽自動車を所有する方に納めていただきました。



※端数処理の関係上、合計額が一致しない場合があります。

沖縄市の市税の過去5年間の推移です。
徴収額、徴収率ともに順調に推移しており、市税は本市の財政運営において、非常に重要な財源となっております。





II 市税のつかいみち（目的別歳出決算VER.）



平成27年度の沖縄市一般会計歳出決算額は約619.5億円でした。それを市民一人あたりに換算すると約439,958円になります。歳出決算額を目的別で見ると、一番多い歳出は民生費で約318.8億円となっており、全体の52%を占めています。

平成27年度一般会計歳出決算（目的別）内訳



目的別歳出決算を
市民一人あたりに
換算すると...

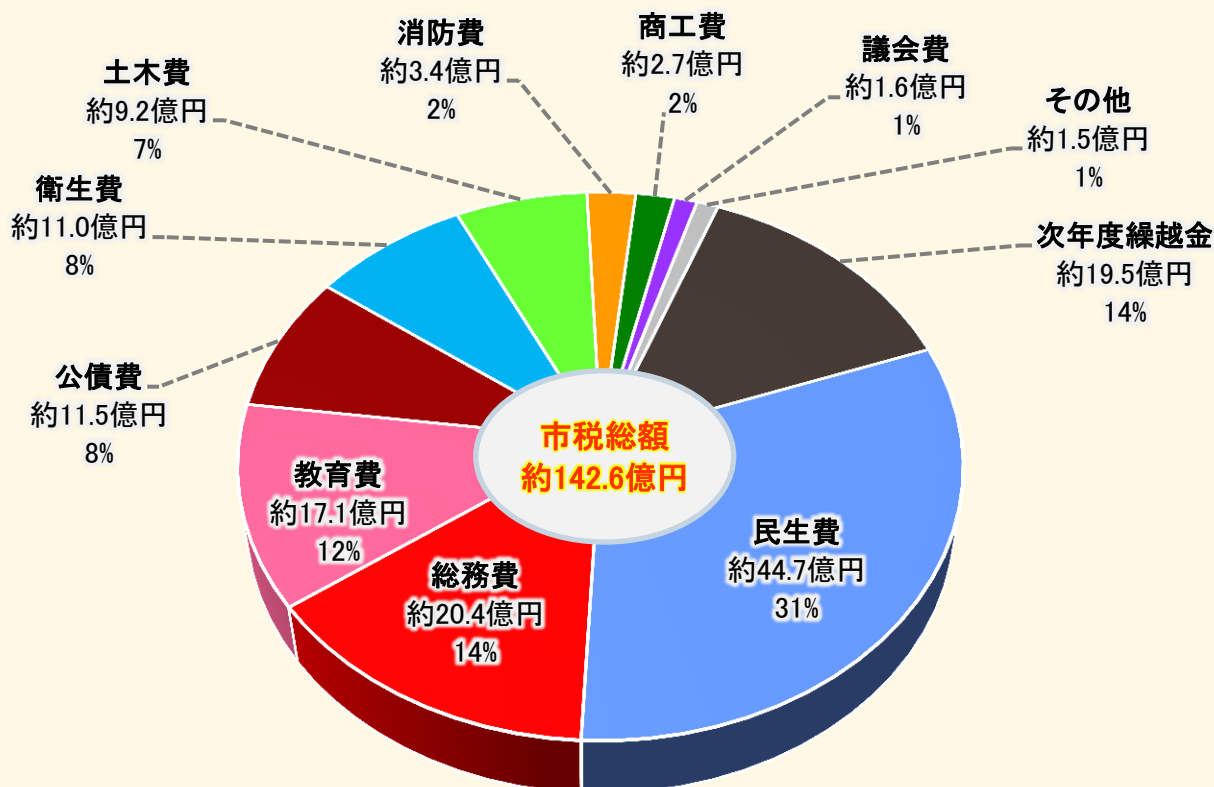
民生費	226,427円	公債費	21,974円
教育費	50,321円	商工費	11,466円
総務費	47,565円	消防費	10,742円
土木費	41,227円	議会費	2,928円
衛生費	23,246円	その他	4,062円
合計 439,958円			

※各金額とも、市民一人あたりに換算した歳出金額です。平成28年4月1日時点の人口(140,816人)を基準としています。

平成27年度に、市民のみなさまに納めていただいた市税
約142.6億円の使いみちは、次の通りとなりました。
 歳出決算額と同様に民生費が一番多く、**約44.7億円**の市税
 が活用されています。



目的別歳出からみる市税の支出先



市税の使いみちを
 市民一人あたりに
 換算すると...

民生費 31,750円

総務費 14,478円

教育費 12,151円

公債費 8,155円

衛生費 7,806円

土木費 6,549円

消防費 2,411円

商工費 1,927円

議会費 1,140円

その他 1,059円

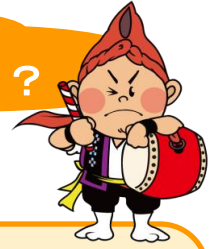
次年度繰越金 13,860円



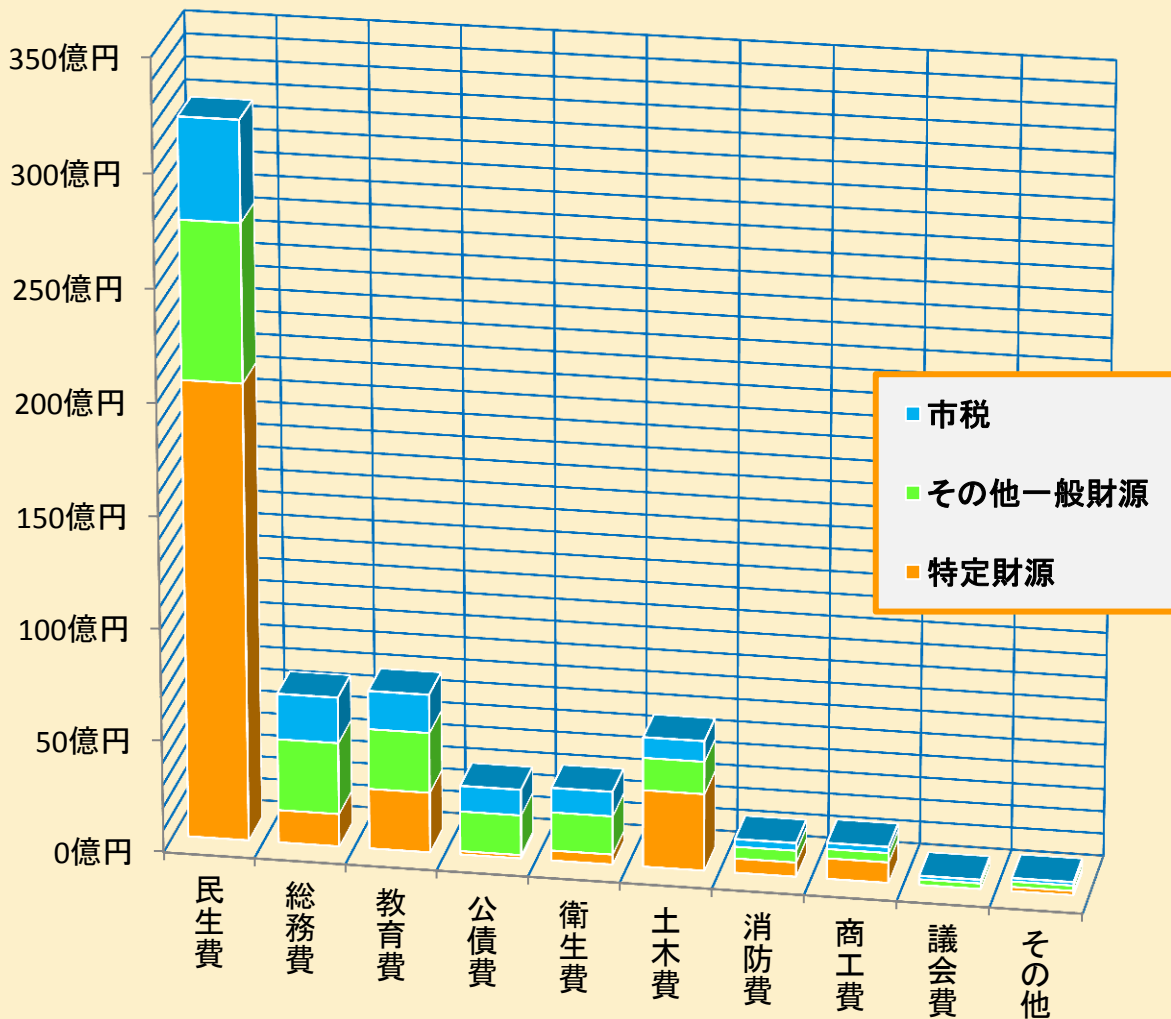
合計
101,286円

※各金額とも、市民一人あたりに換算した歳出金額です。平成28年4月1日時点の人口(140,816人)を基準としています。

市税以外の財源って、何があるんだろう・・・？



一般会計歳出決算(目的別) 財源の内訳



グラフからわかるように、市の歳出のうち、市税で賄っている部分は全体の2割前後となっています。

財源は、使い道が決められている特定財源と、使い道が決められていない一般財源に分かれますが、市税は一般財源に区分されます。

特定財源には、国や県からの補助金・負担金などがあり、市税以外のその他一般財源には、自治体の財政状況に応じて国から交付される地方交付税などがあります。

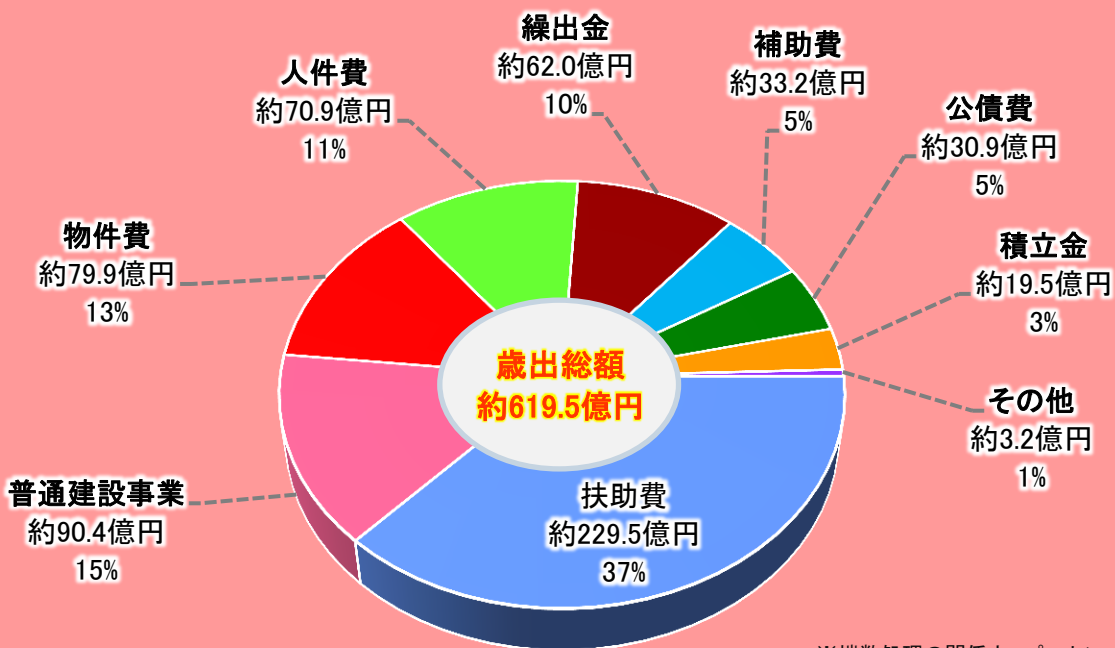


Ⅲ 市税のつかいみち（性質別歳出決算VER.）



平成27年度の決算額を性質別で見ると、一番多い歳出は扶助費で約229.5億円となっており、全体の37%を占めています。また、市民一人あたりに換算すると、162,963円となります。

平成27年度一般会計歳出決算（性質別）内訳



※端数処理の関係上、パーセンテージの合計が100%にならない場合があります。

性質別歳出決算を
市民一人あたりに
換算すると…

扶助費 162,963円

普通建設事業 64,232円

物件費 56,708円

人件費 50,366円

繰出金 44,053円

補助費 23,581円

公債費 21,974円

積立金 13,834円

その他 2,247円



合計
439,958円

※各金額とも、市民一人あたりに換算した歳出金額です。平成28年4月1日時点の人口(140,816人)を基準としています。

性質別歳出の詳しい内容を、次のページから説明します♪

人件費

人件費は、市の職員や議員、各種委員に払う給料や報酬などにかかる経費です。
 平成27年度は約70.9億円を支出しました。
 (金額うち市税の占める割合: 約25.6億円)

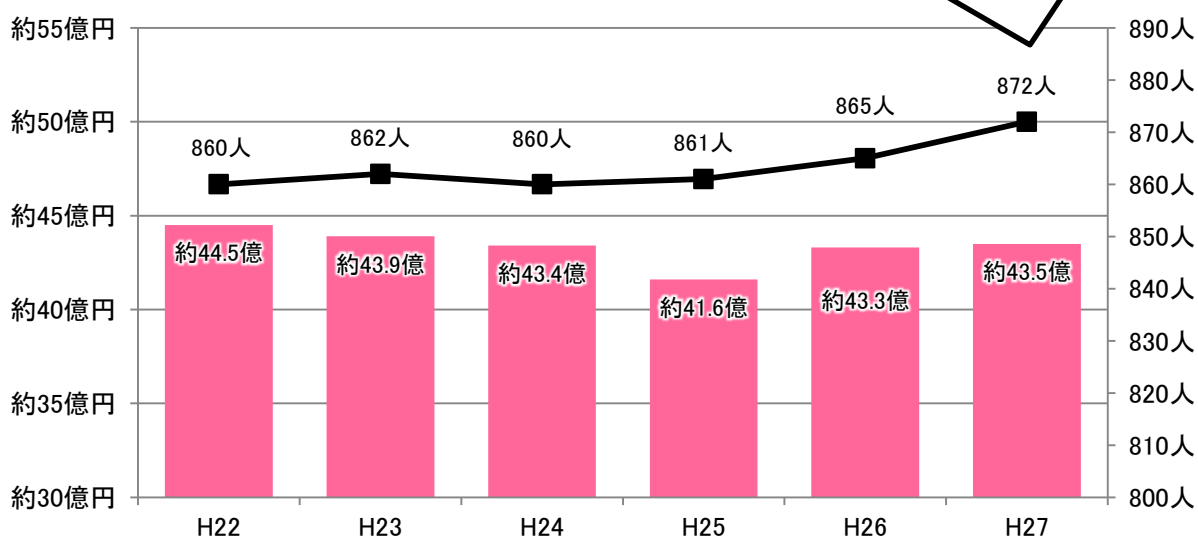
人件費のうち職員給は、約43.5億円でした。一般会計の職員数は、H28.4.1現在で872人です。職員一人あたりに対する市民は約161.5人です。

※特別会計にかかる人件費は、繰出金として支出しています。
 ※教育公務員も普通会計で支出しているため含めました。

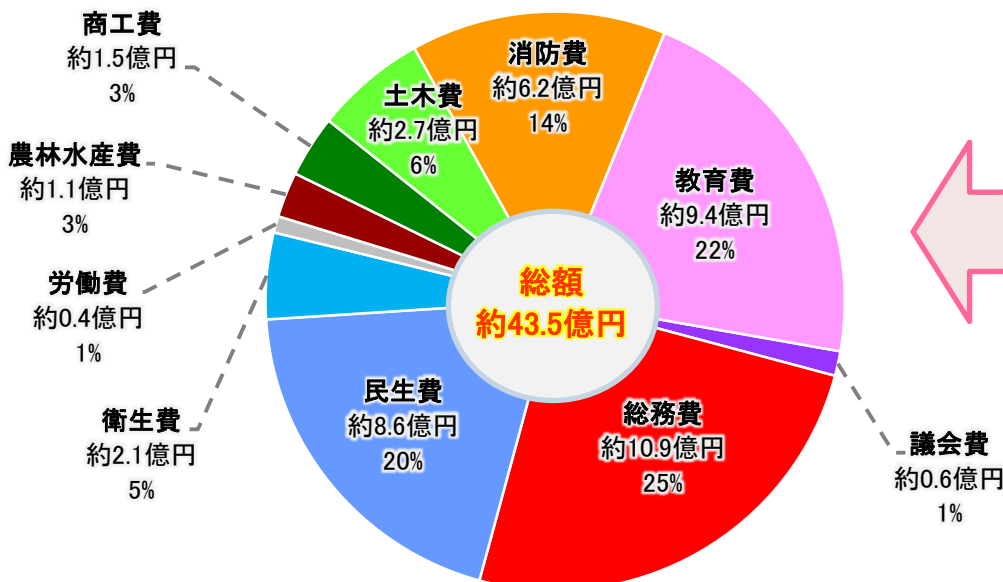
市民1人あたりが納めた市税101,286円のうち約18,163円が使われました。

◎職員給与と職員数の推移

6年間で職員数が12人増えていますが、職員給は1.0億円減っています。



平成27年度目的別職員給の内訳



内訳を目的別に見ると？

扶助費

扶助費は、市民のみなさまの医療や福祉など、社会保障にかかる経費です。

平成27年度は**約229.5億円**を支出しました。

(金額のうち市税の占める割合：**約23.2億円**)

◎ 扶助費の主な支出内容

子どもの福祉のために

保育園での子育て支援
(市立含まず)

約38.5億円

※市立保育所の管理運営費はP11の物件費になります。

法人保育園 **34園**
認可外保育園 **46園**

児童手当受給者数
13,137人
対象：**0歳から**
中学校卒業まで

子育ての経済的支援

(児童手当、児童扶養手当、
要・準要保護児童の援助費
及び給食費の支給など)

約51.5億円



子どもやひとり親家庭
の医療費負担軽減

(乳幼児・母子父子要保護及び
準要保護等の医療費助成)

約3.9億円

障がいのある方の
福祉のために

介護や援助、自立のために
必要なサービスの提供
及び

障がいのある方への
経済的な支援

(地域生活支援・訓練費・自立支援
医療費等、特別障害者手当給付費、障
害者(児)支援給付費、重度心身障が
い者医療費助成金)

約50.0億円



高齢者の福祉
のために

老人ホームへの
入所措置費

約0.3億円



住宅設備改修や低所
得者への負担軽減

約490万円



※高齢者の医療と介護保険については、
特別会計で事業を実施しています。

生活にお困りの方
のために

生活保護費の支給

(生活保護費、
住宅支援給付事業)

約83.1億円



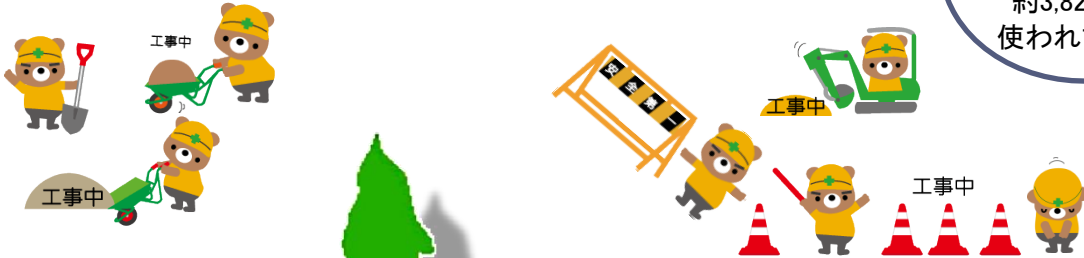
被保護世帯数 3,744世帯
被保護者数 5,045人

普通建設事業

普通建設事業は、市の建物や道路、公園などの整備にかかる経費です。
 平成27年度は**約90.4億円**を支出しました。
 (金額のうち市税の占める割合：**約5.4億円**)

市民1人あたり
 が納めた市税
 101,286円のうち
 約3,824円が
 使われました。

◎ 普通建設事業の主な支出内容



高機能消防指令センター整備事業
 平成27年度執行額：**約5.8億円**

公園整備事業
 安慶田公園、八重島公園、美里公園、若夏公園、(仮称)美東公園、こどもの国公園など
 平成27年度執行額：**約8.6億円**

市民会館改修事業
 平成27年度執行額：**約3.0億円**



中の町小学校新增改築事業
 平成27年度執行額：**約14.6億円**

安慶田市営住宅建替事業
 平成27年度執行額：**約9.1億円**

沖縄こどもの国整備事業
 平成27年度執行額：**約2.9億円**

島袋小学校校舎改築事業
 平成27年度執行額：**約7.4億円**

物件費

物件費は、公共施設の管理運営や様々な公共サービスにかかる経費です。

平成27年度は**約79.9億円**を支出しました。

(金額のうち市税の占める割合：**約22.9億円**)

市民1人あたり
が納めた市税
101,286円のうち
約16,281円が
使われました。

◎ 物件費の主な支出内容

幼稚園や小中学校の管理運営



小学校数**16校**
児童数**9,873人**
中学校数**8校**
生徒数 **5,049人**
(学校基本調査より
平成27年5月1日時点)

小学校の管理運営
約5.2億円

中学校の管理運営
約2.7億円

幼稚園の管理運営
約2.2億円

学校給食の管理運営
約1.4億円



道路の管理

約1.6億円



公園の管理

約2.0億円

市内**88公園**
(公共施設状況調査より
平成28年3月31日時点)

消防施設の
管理運営

約0.4億円



ごみの収集

約4.7億円



健康診断など

約8.4億円



子育て支援

児童館や放課後児童クラ
ブの管理運営
約0.5億円

市立保育所の管理運営
約2.2億円



福祉の運営
のために

障がい者の福祉
約1.5億円

高齢者の福祉
約0.1億円



各種施設の管理運営



総合運動場の管理運営
約1.5億円

文化・教育施設の管理運営
約2.7億円

経済・産業施設の管理運営
約2.6億円



市役所庁舎の管理運営
約2.6億円

その他(こどもの国等)
約4.1億円



その他には…

職員代替補充費、事務(管理)費
約8.9億円



補助費

補助費は、他組織への補助や特定の事業への支援等にかかる経費です。

平成27年度は**約33.2億円**を支出しました。

(金額のうち市税の占める割合：**約8.3億円**)

市民1人あたり
が納めた市税
101,286円のうち
約5,909円が
使われました。

◎ 補助費の主な支出内容



各種イベントの開催支援

(沖縄全島エイサーまつり、国際カーニバル、
コザAランチ、産業まつり、工芸フェア
ピースフルラブ・ロックフェスティバル等)

約0.9億円



倉浜衛生施設組合への負担金

(ゴミ処理、し尿処理)

約11.4億円



各種団体の運営補助

約3.1億円



その他には・・・

住宅リフォーム支援、
各種団体への負担金や事業補助など

約13.1億円



繰出金

繰出金は、一般会計から特別会計等への支出にかかる経費です。

平成27年度は**約62.0億円**を支出しました。

(金額のうち市税の占める割合：**約19.0億円**)

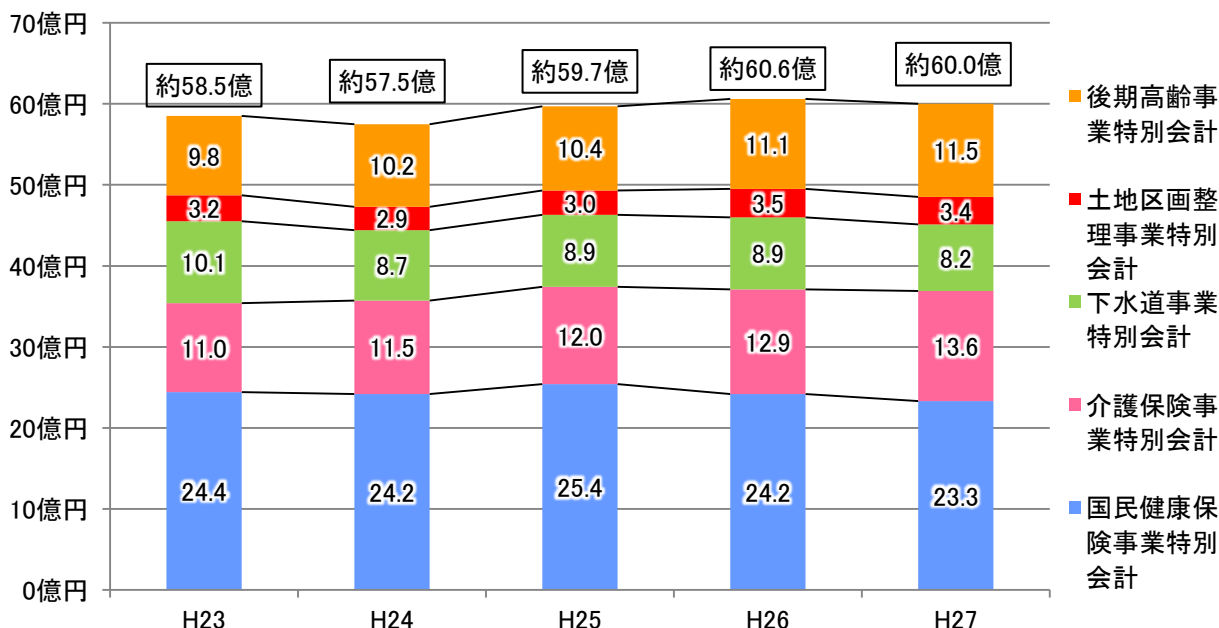
国民健康保険事業や介護保険事業、下水道事業などの収入を持って行う会計(特別会計)へ、一般会計から法律によって設けられた基準等に基づいて繰り出しました。

※後期高齢者広域連合への一部負担金についても性質上繰出金として扱っています。

市民1人あたり
が納めた市税
101,286円のうち
約13,460円が
使われました。

◎特別会計への繰出金の推移

※H27年度は、土地開発基金への繰出金を除いた額としています。
基金への繰出金は、P14積立金で推移を表示しています。



公債費

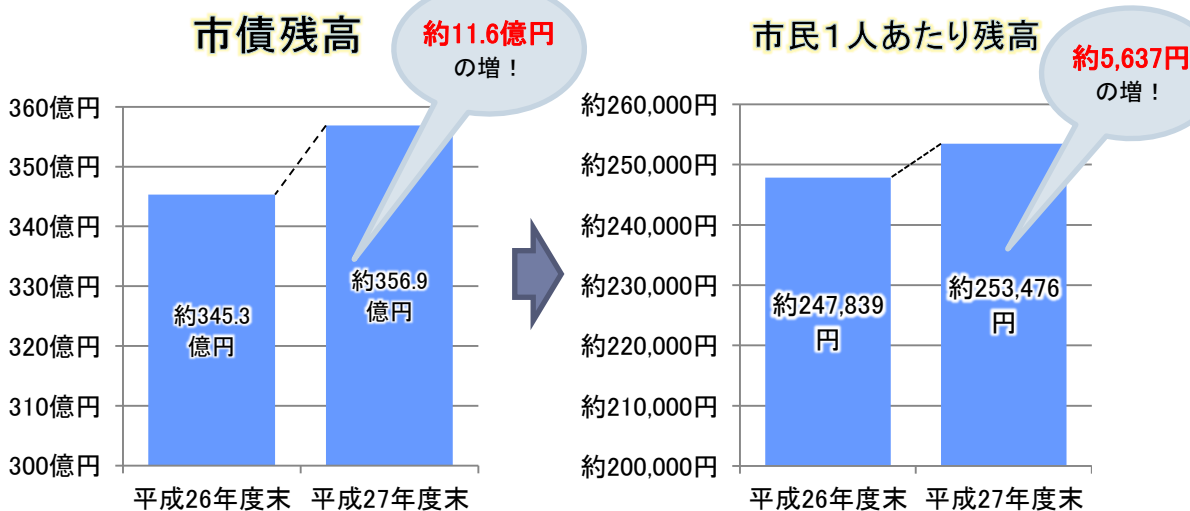
公債費は、市債の元金の返済と、利子の支払いにかかる経費です。

平成27年度は約30.9億円を支出しました。

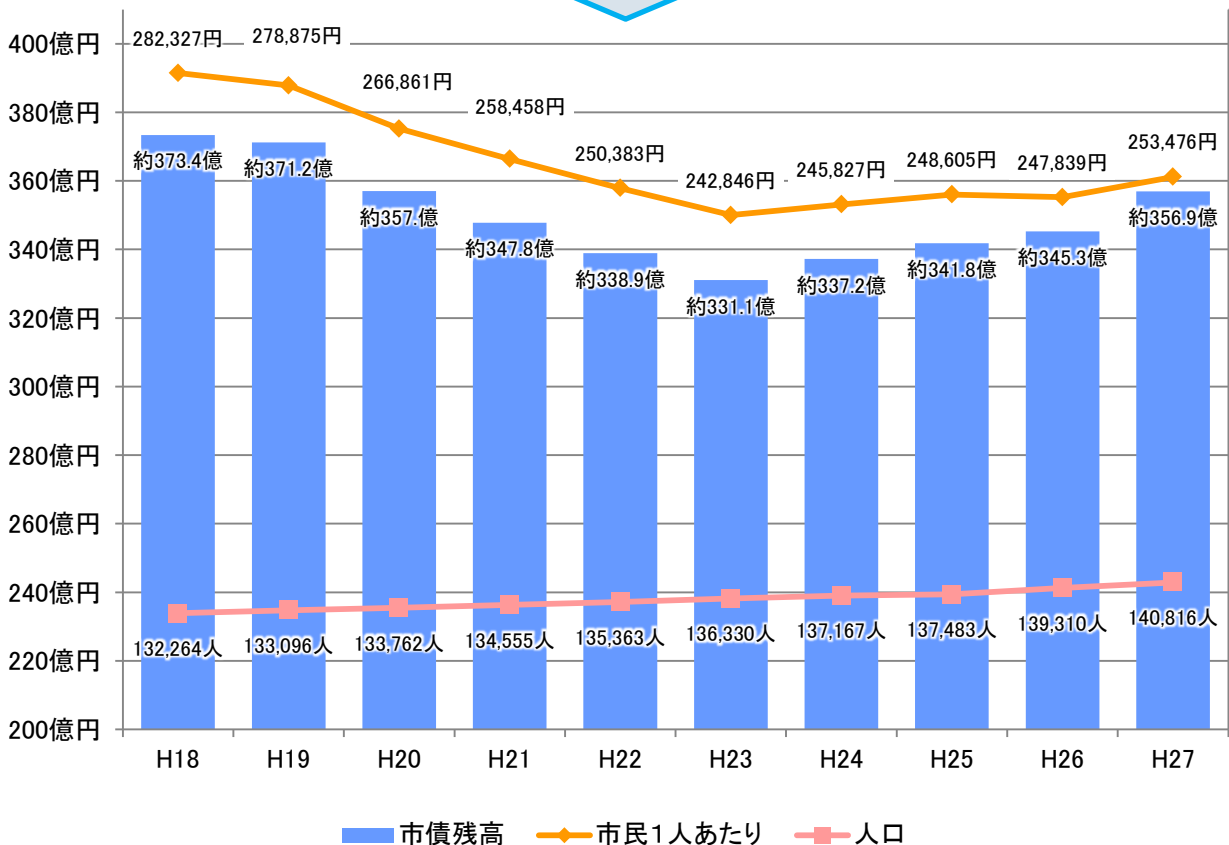
(金額のうち市税の占める割合: 約11.5億円)

市民1人あたり
が納めた市税
101,286円のうち
約8,155円が
使われました。

市債の元金を約26.7億円返済した一方で、新たに約38.4億円の借入れをした結果、市債残高が約11.6億円増え、市民1人あたりでも、約5,637円増えました。



市債の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。



積立金

積立金は、将来の財源不足に備えるための積立てにかかる経費です。

平成27年度は**約19.5億円**を支出しました。

(金額のうち市税の占める割合：**約6.8億円**)

市民1人あたりが納めた市税101,286円のうち約4,815円が使われました。

基金へ**約21.5億円**の積み立てをした一方で、**約13.2億円**を取り崩した結果、基金の残高が**約8.3億円**増えました。

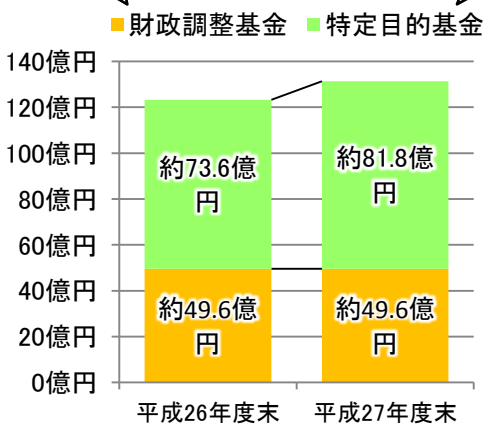
※H27年度の基金への積み立て額は、積立金と土地開発基金への繰出金を含めています。

市民1人あたりでは、**約15,254円**を積み立て、**約9,365円**取り崩したことになります。

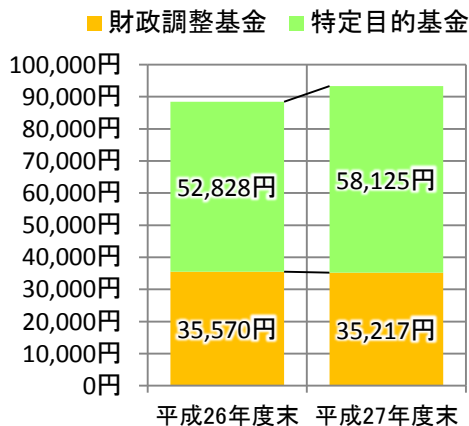
経済事業の変動等で財源が不足する場合などに備えて、決算剰余金等を積み立てています。

市債の償還や公共施設の整備、退職者手当への対応等、将来の特定の目的で使うための財源として積み立てています。

基金残高



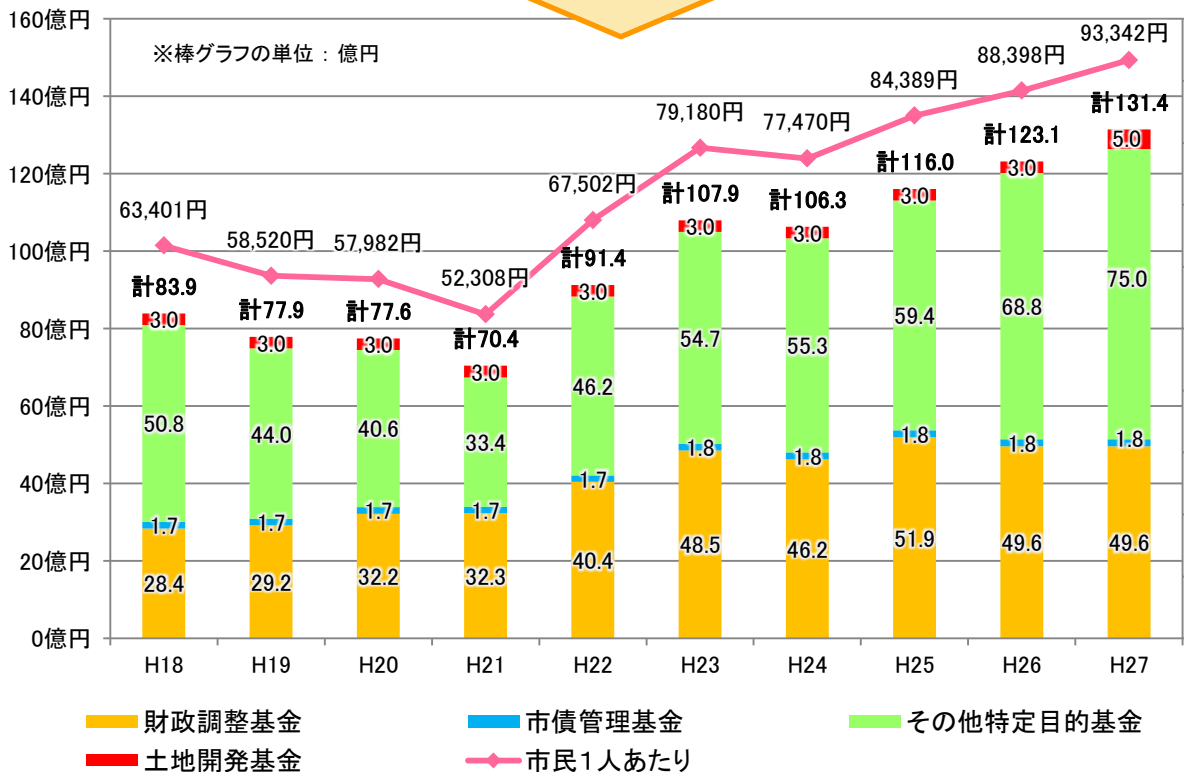
市民1人あたり残高



※四捨五入の関係上、合計額が一致しない場合があります。

※平成26年度末人口：139,310人(平成27年4月1日時点)
 ※平成27年度末人口：140,816人(平成28年4月1日時点)

基金の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。



IV 特集 ～沖縄振興特別推進市町村交付金について～

これまでの沖縄振興については、社会資本の整備などで成果をあげたものの、県民所得の向上や雇用の確保など克服すべき沖縄の固有課題が依然として残されています。

それらの課題解決に向けて、沖縄振興特別措置法が改正され、新たに地域の自主的な選択による自由度の高い交付金として、通称「一括交付金」と呼ばれる、沖縄振興特別推進市町村交付金が創設されました。

沖縄市においては、平成27年度は沖縄市の振興や課題解決に向けて5つの分野で14パッケージ、42事業が立案され、約21億269万円が交付されました。

※各金額は、平成27年度内完了事業分と平成26年度繰越事業（H27年度支払分）との合計となっております。

観光の振興

※交付対象事業費合計：約11億6,621万円
交付金額合計：約9億3,279万円



①コザ文化を活かした観光振興プロジェクト

交付対象事業費：約7億5,747万円（交付金額：約6億580万円）

魅力あふれる観光地づくりを目指すため、伝統文化と異文化の融合により創出した「コザ文化」および貴重な伝統文化や、緑豊かな地域資源等を活用するとともに、エイサーのまち宣言をおこなった本市において、エイサーイベントの充実化をはじめ、拠点施設の形成に向けた取り組みや観光メニューの創出などの支援をおこなう。

②スポーツコンベンション推進プロジェクト

交付対象事業費：約4,686万円（交付金額：約3,749万円）



スポーツコンベンションシティを推進し観光の振興を図るため、コザ運動公園内にある沖縄市立総合運動場体育施設等の機能充実に取り組むとともに、モータースポーツやプロスポーツ等団体のPRやイベントの開催、商店街等とスポーツイベントとの連携促進などに取り組む。

③観光都市基盤整備事業

交付対象事業費：約1億1,352万円（交付金額：約9,081万円）



観光地域周辺における街路樹の整備や植樹剪定をおこなうとともに、特色あるデザインを施した道路照明の設置やサイン等整備など、観光地へのアクセス道路を整備し、観光都市の形成に資する空間づくりを推進する。

④コミュニティーパーク整備事業

交付対象事業費：約2億4,837万円（交付金額：約1億9,869万円）



市民の健康づくりや地域住民相互の交流等を促進するため、地域住民の意見・ニーズを伺いながら公園の基本設計を策定し、実施設計および造成工事等をおこなう。

※各金額は、平成27年度内完了事業分と平成26年度繰越事業（H27年度支払分）との合計となっております。

こどものまち推進

※交付対象事業費合計：約7億4,523万円
交付金額合計：約5億9,617万円

⑤未来を創る人材育成事業

交付対象事業費：約4億1,207万円（交付金額：3億2,965万円）



沖縄県の児童生徒の学力は、全国的にも低いとされる中、本市においても児童生徒の学力向上は重要な課題である。また、在籍児童生徒数に占める不登校の児童生徒数については、比較的高い割合が示されている。

児童生徒の総合的な学力の向上および青少年の健全育成等を図ることで、子どもたちの可能性を育み、本市及び沖縄県の未来をつくる人材としての育成に取り組む。

⑥沖縄こどもの国施設整備事業

交付対象事業費：約2億8,160万円（交付金額：約2億2,528万円）



沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄こどもの国の機能強化のため、動物園の充実を図るとともに、動物展示施設整備を行う。

⑦沖縄こどもの国整備計画等策定事業

交付対象事業費：約4,406万円（交付金額：約3,525万円）



沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄こどもの国の機能強化のため、既存施設エリアの充実を図るとともに、施設の整備拡充に向けた基本計画を策定する。

⑧郷土資料整備事業

交付対象事業費：約749万円（交付金額：約599万円）



沖縄県・沖縄市に関する歴史や文化、産業に関する郷土資料を収集し、本市の伝統文化と異文化が融合した特徴的なコザ文化をはじめとする地域文化を学ぶ環境づくりに努める。

安全・安心なまちづくり

※交付対象事業費合計：約3億2,281万円
交付金額合計：約2億5,825万円

⑨災害に強いまちづくり事業

交付対象事業費：約3億2,281万円（交付金額：約2億5,825万円）



台風や地震、津波等の災害から市民等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、自主防災組織の結成促進や災害用備蓄の確保などおこなう。

また、海拔の低い地域からの緊急避難道路の整備や子どもたちへの防災・安全意識啓発、救命処置の普及活動等に取り組む。

※各金額は、平成27年度内完了事業分と平成26年度繰越事業（H27年度支払分）との合計となっております。

産業の振興

※交付対象事業費合計：約1億3,288万円
交付金額合計：約1億630万円

⑩沖縄市きめ細かな就労支援事業

交付対象事業費：約9,192万円（交付金額：約7,353万円）



雇用の対策を図るため、若年求職者等を対象とした就労支援や各種講座等の充実、技術力の向上や能力開発等につながる人材育成の取り組み、企業誘致や雇用創出の受け皿となる基盤整備の調査検討、中心市街地における大型空き店舗の取得・再整備などに取り組む。

⑪地域資源を活かした沖縄市ブランド推進事業

交付対象事業費：約1,518万円（交付金額：約1,214万円）



魅力ある沖縄市ブランドの確立によるものづくり産業を振興するため、市内の優れた地域資源（二次加工品等）を沖縄市ブランドとして認定する沖縄市地域ブランド認定制度等を実施し、広報活動等を行うとともに、新商品の開発や販路開拓等に対し支援する。

⑫沖縄市優良母牛リース支援事業

交付対象事業費：約599万円（交付金額：約479万円）



肉用牛の改良により市内畜産農家の経営基盤安定化を図るため、優良繁殖母牛の導入を支援する。

⑬東部海浜地区開発事業

交付対象事業費：約1,979万円（交付金額：約1,583万円）



東部海浜開発地区の防災基本計画の検討調査に取り組むとともに、イベント等を活用したPR業務を行う。

また、東部海浜開発事業を推進するため、東部地域と連携し、地域活性化を推進する業務を行う。

その他の特殊事情

※交付対象事業費合計：約2億6,148万円
交付金額合計：約2億918万円

⑭米軍統治期や基地等にかかる課題に対処する事業

交付対象事業費：約2億6,148万円（交付金額：約2億918万円）



戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなうとともに、米軍基地返還後の跡地利用を円滑に進めるため、基金に積立をおこない、公有地の先行取得を実施する。

V データ編

平成28年4月1日現在の人口 140,816人

1 沖縄市の会計別決算額

(単位:万円)

	会計名	歳入額	歳出額	差引額(ア)	繰越財源(イ)	実質収支(ア-イ) (剰余金)
1	一般会計	6,552,698	6,195,312	357,386	165,177	192,209
2	土地区画整理事業特別会計	51,417	50,560	857	0	857
3	下水道事業特別会計	338,299	326,476	11,823	2,173	9,650
4	国民健康保険事業特別会計	2,242,458	2,194,038	48,420	0	48,420
5	介護保険事業特別会計	895,583	871,135	24,448	0	24,448
6	後期高齢者医療事業特別会計	124,186	120,567	3,619	0	3,619
	合計	10,204,641	9,758,088	446,553	167,351	279,202

2 一般会計の歳入決算額

(単位:万円、%)

	区分	収入済額	構成比	前年度収入額	増減比率	市民一人あたり
1	市税	1,426,274	21.8%	1,386,653	102.9%	101,286円
2	地方譲与税	24,209	0.4%	23,154	104.6%	1,719円
3	利子割交付金	1,898	0.0%	2,237	84.8%	135円
4	配当割交付金	3,806	0.1%	3,333	114.2%	270円
5	株式等譲渡所得割交付金	3,065	0.0%	2,508	122.2%	218円
6	地方消費税交付金	211,326	3.2%	116,363	181.6%	15,007円
7	自動車取得税交付金	4,230	0.1%	2,221	190.5%	300円
8	国有提供施設等所在市町村助成交付金	131,765	2.0%	133,246	98.9%	9,357円
9	地方特例交付金	3,499	0.1%	3,323	105.3%	249円
10	地方交付税	1,107,682	16.9%	1,109,078	99.9%	78,662円
11	交通安全対策特別交付金	2,006	0.0%	1,841	109.0%	142円
12	分担金及び負担金	58,387	0.9%	65,274	89.4%	4,146円
13	使用料及び手数料	71,837	1.1%	65,190	110.2%	5,102円
14	国庫支出金	1,713,661	26.2%	1,545,353	110.9%	121,695円
15	県支出金	803,212	12.3%	723,083	111.1%	57,040円
16	財産収入	129,228	2.0%	123,512	104.6%	9,177円
17	寄附金	11,533	0.2%	195	5914.4%	819円
18	繰入金	140,599	2.1%	140,560	100.0%	9,985円
19	繰越金	268,548	4.1%	207,479	129.4%	19,071円
20	諸収入	51,921	0.8%	47,696	108.9%	3,687円
21	市債	384,012	5.9%	359,801	106.7%	27,271円
	合計	6,552,698	100.0%	6,062,100	108.1%	465,338円

3 一般会計の目的別歳出決算額

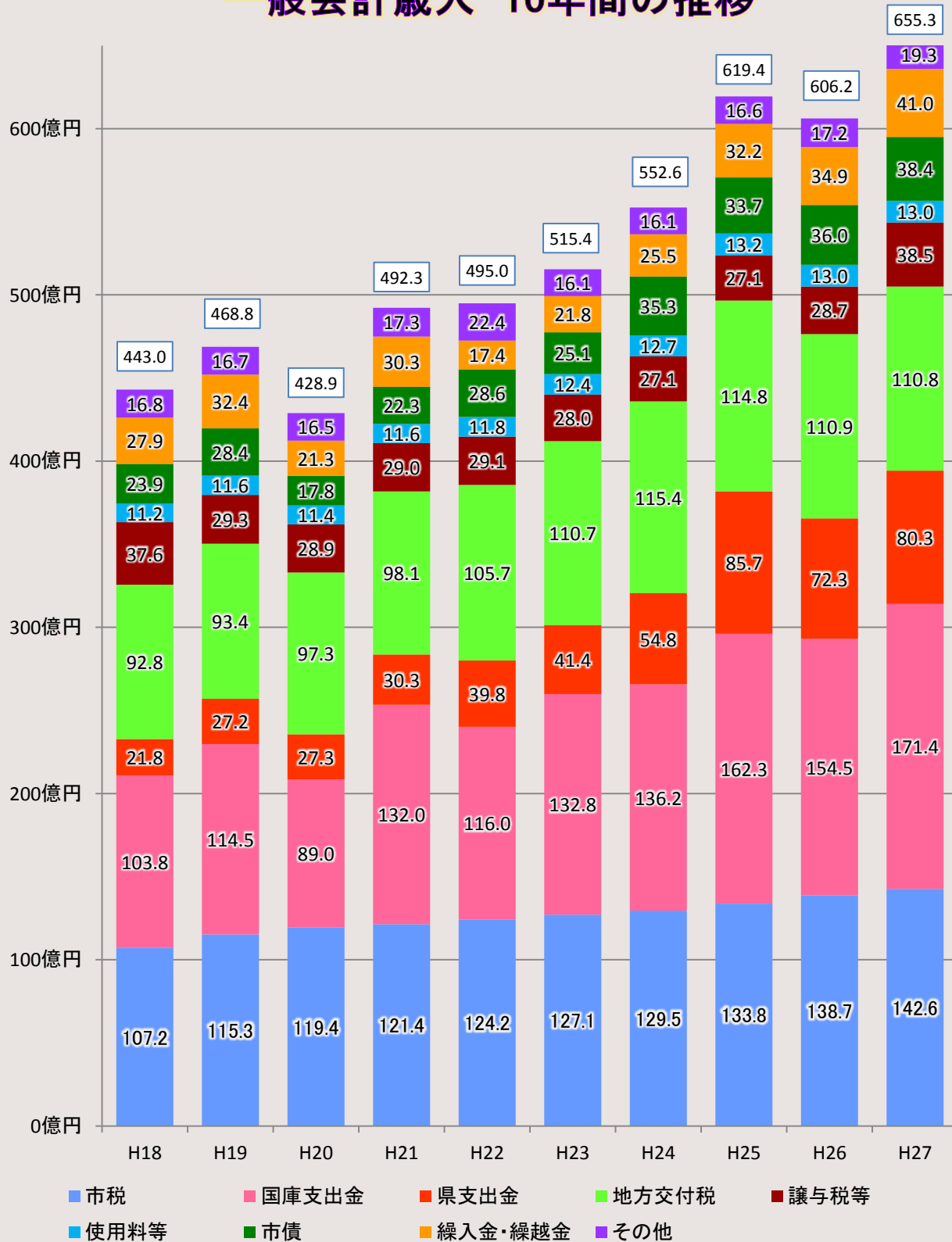
(単位:万円、%)

	区分	支出額	構成比	前年度支出額	増減比率	市民一人あたり
1	議会費	41,224	0.7%	38,825	106.2%	2,928円
2	総務費	669,791	10.8%	645,872	103.7%	47,565円
3	民生費	3,188,452	51.5%	2,950,453	108.1%	226,427円
4	衛生費	327,346	5.3%	303,704	107.8%	23,246円
5	労働費	19,000	0.3%	16,068	118.2%	1,349円
6	農林水産費	30,632	0.5%	30,361	100.9%	2,175円
7	商工費	161,459	2.6%	168,513	95.8%	11,466円
8	土木費	580,540	9.4%	470,922	123.3%	41,227円
9	消防費	151,260	2.4%	126,594	119.5%	10,742円
10	教育費	708,601	11.4%	667,337	106.2%	50,321円
11	災害復旧費	7,580	0.1%	3,359	225.7%	538円
12	公債費	309,427	5.0%	371,544	83.3%	21,974円
13	諸支出金	0	0.0%	0	—	0円
14	予備費	0	0.0%	0	—	0円
	合計	6,195,312	100.0%	5,793,552	106.9%	439,958円



歳入の10年間の推移を見ると、**約212.3億円の増**となっています。主な内訳としては、国庫支出金が約67.6億円の増、県支出金が約58.5億円の増、市税が約35.4億円の増となっています。
 なお、市債の発行額は約14.5億円の増となっています。

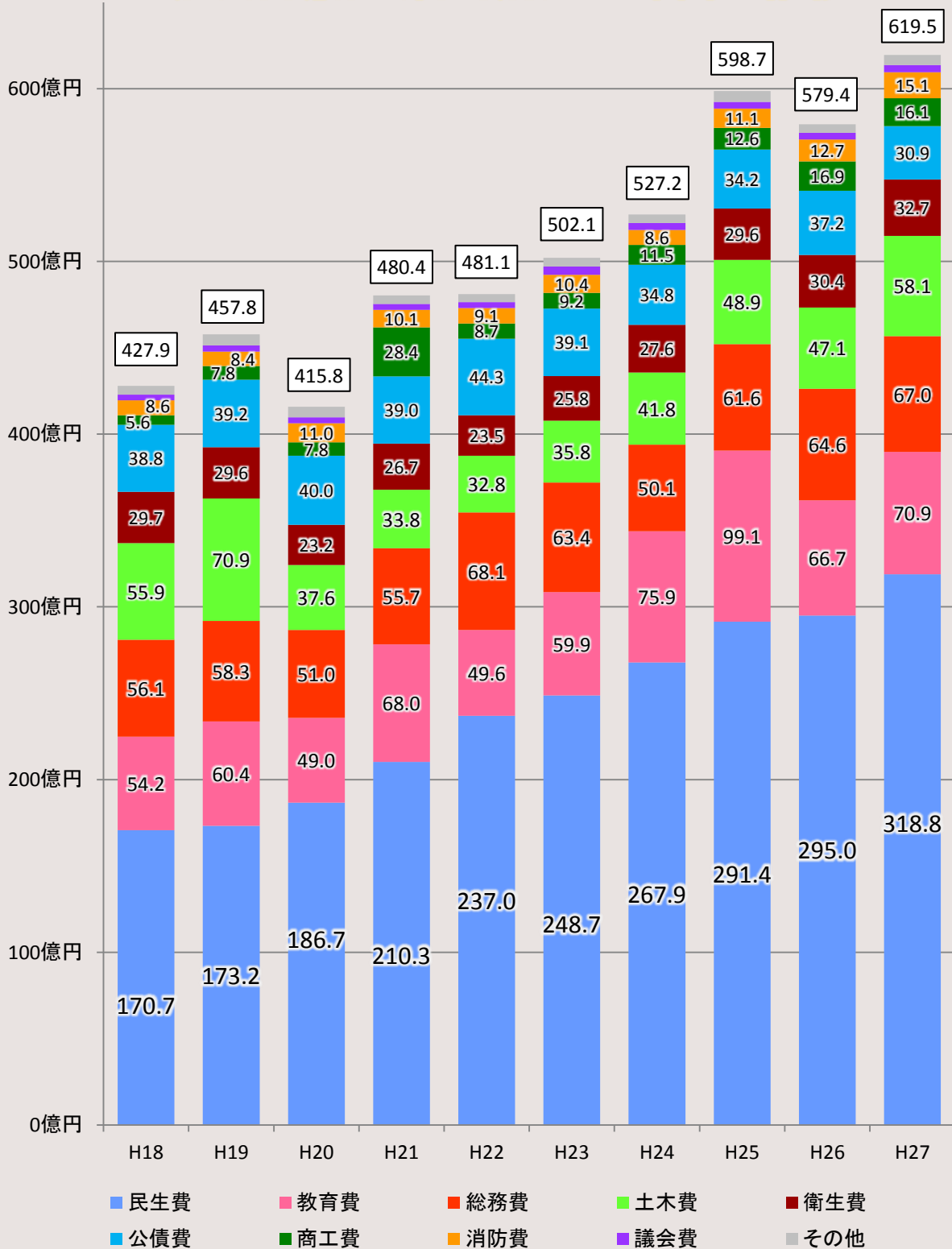
一般会計歳入 10年間の推移



歳出(目的別)の10年間の推移では、**約191.6億円の増**となっています。主な内訳としては、民生費が約148.1億円の増、教育費が約16.7億円の増、総務費が約10.9億円の増、商工費が約10.5億円の増となっており、公債費が約7.9億円の減となっています。



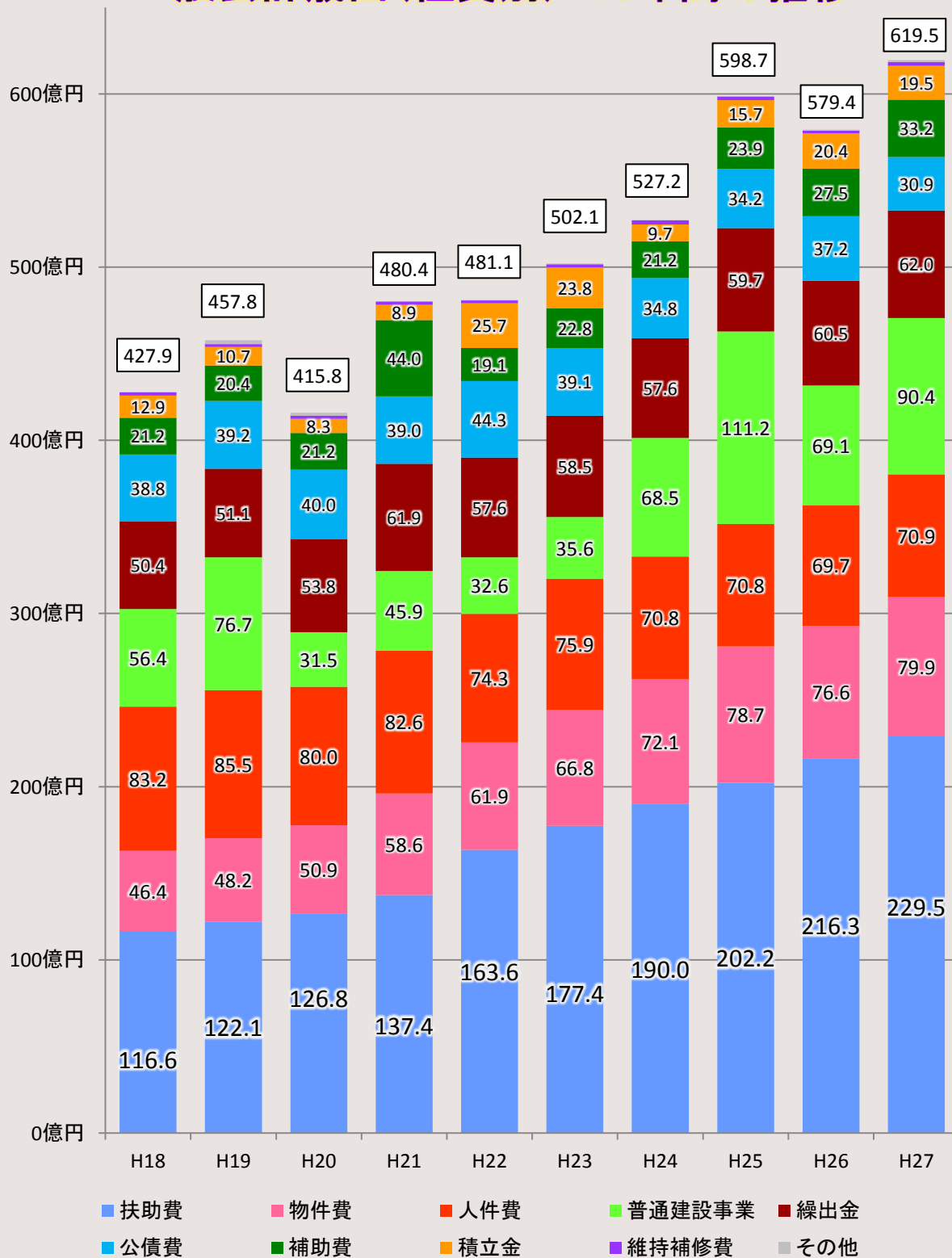
一般会計歳出(目的別) 10年間の推移





こちらのグラフは、歳出(性質別)の10年間の推移です。
 主な内訳としては、扶助費が約112.9億円の増、普通建設事業が約34.0億円の増、物件費が約33.5億円の増となっており、人件費が約12.3億円の減、公債費が約7.9億円の減となっています。

一般会計歳出(性質別) 10年間の推移





沖縄市の市税の使いみち

発行：沖縄市企画部財政課

〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号

TEL：098-939-1212

FAX：098-934-3830

URL：<http://www.city.okinawa.okinawa.jp>